

学び 高齢者 スポーツ 子育て 医療 暮らし 相談のみ 健康

もっと知ろう  
もっと学ぼう 郷土のこと!!

## 物知りおじさんの ふるさと情報

耳より 今月の物知りおじさん  
きくいりかずやす  
菊人 和康さん  
(明智町) 70歳

### ちゅうまみち 中馬道 医家の桜や 句碑二つ

皆さんは明智町の「回想法センター」という施設をご存じですか。まだ明智町が恵那郡の一町村であった平成15年に、旧大塩医院の家屋と敷地を整備活用して設置されたのが明智回想法センターです。65歳以上の8人に1人が認知症予備軍と言われる昨今、10年も前に「寝たきり予防・健康脳維持」を標榜して回想法センターは発足しました。

ここを訪れて、まず心を和まされるのが、旧医院の病棟を転用した展示室や研修室の木のぬくもり。そして、美しく手入れされた広い庭園です。ふと建物の出入り口近くの築山に目をやると「界限の 最高医家の 松の芯」という山口誓子の句碑がありました。これを見て、誓子と明智町の関わりを探求してみたいと思いました（「健康脳維持」のために）。

●5月の休館日							●6月の休館日						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
29	30	31					26	27	28	29	30		

※6日(金)は祝日振替、26日(土)は図書整理のため休館  
※30日(木)は図書整理のため休館

4月の来館者数 29,621人  
4月の貸出冊数 25,520冊

## 司書のおすすめ本

毎月第3日曜日は「恵那市読書の日」  
6月は19日です

『本は旅をつれて』  
森本剛史／著  
彩流社 <290.9/モ>

『僕が「火星」を歩いた日  
—宇宙探査最前線レポート—』  
笹沢教一／著  
新潮社 <538.9/サ>

『バナナの世界史  
歴史を変えた果物の数奇な運命』  
ダン・コッペル／著 黒川由美／訳  
太田出版 <625.8/コ>

### 6月のイベント

おはなし会  
□とき 毎週火曜日午前10時半～、毎週土曜日午後2時～  
□ところ 中央図書館おはなしの部屋

恵那市読書の日イベント  
「司書おすすめ本」館内展示  
□とき 6月19日(日)  
□ところ 中央図書館ぴっく

あっぷコーナー近く  
えほんに出てくるおかしをつくろう  
□とき 6月19日(日)  
□ところ 上矢作基幹集落センター  
ミニ茶会  
□とき 6月19日(日)午後2時～  
□ところ 中央図書館和室

### 新しく入った本

(3月17日～4月12日受け入れ新刊約410冊)

●一般書  
図書館超活用術 (奥野宣之／著)  
死ぬ力 (鷲田小彌太／著)  
クルアーンを読む (中田考／著)  
戦争は女の顔をしていない (スヴェトラナ・アレクシエーヴィチ／著)  
思い立ったが絶景 (吉田友和／著)  
日本でいちばん社員のやる気が上がる会社 (坂本光司／著)  
いぬとわたしの防災ハンドブック (いぬの防災を考える会／著)  
宇宙からいかにヒトは生まれたか (更科功／著)  
子どもの花粉症・アレルギー性鼻炎を治す本 (永倉仁史／監修)  
木を魅せる住まい (ニューハウス出版株式会社／編)

●児童書  
そりゃあもういいひだったよ (荒井良二／絵)  
ざしきわらしのおとちゃん (飯野和好／絵)  
いけいけ! 小学一年生 (中川ひろたか／文)  
くいしんぼうシマウマ (ムウェニエ・ハディシ／文)  
おじいちゃんのゆめのしま (ベンジー・デイヴィス／作) ペロニカとパースデープレゼント (ロジャー・デュボアザン／作・絵)  
たこやきのたこさぶろう (長谷川義史／作)  
まーだだよ (間部香代／作)  
ぎょうれつのできるレストラン (ふくざわゆみこ／作)

### 山岡コミセン図書室サポーターボランティア

山岡コミセンでは、図書室のサポーターボランティアを募集します。現在、グループの設立に向けて準備中です。ボランティアの皆さんの企画・提案は図書室の運営に直接反映されます。

他地域のコミセン図書室でもサポーターを募っていますので、各コミセンに問い合わせください。

●山岡  
●岡  
●山岡コミセン 5612618

### 図書館サポーターえな活動紹介

平成28年度図書館サポーターえなの総会を4月17日(日)、市中央図書館セミナールームで行いました。昨年度の活動報告を行い、本年度やってみたい事を小グループに分かれて話し合いました。「子どもたちへ」「大人へ」「若い人へ」とたくさんの企画がリストアップされました。これから各分会で実現に向けて具体的に話し合います。あなたも一緒に参加しませんか。

## 学び

佐藤一斎の  
三学の精神

伊藤文庫  
図書館  
TEL 25-5120

### 「頭を使う本」展

雨が続き、外出を控えがち  
なこの季節、家の中で楽しく過ごすためのアイテムとして、「頭を使う本」はいかがでしょう。市中央図書館の「ぴっくあっぷコーナー」では、ミステリー、推理小説、パズルや数学本など、じっくり読める面白い本を集めました。

□とき 5月27日(金)～6月29日(木) (休館日を除く)

「歴史の道を訪ねて」  
「中馬街道」展

市中央図書館では、平成28年度第2回ミニ企画展「歴史の道を訪ねて」中馬街道」を開催します。

### 募集

市内には江戸時代、東西を結んだ三つの大きな街道が通っていました。市の北部を通った黒瀬街道、中央部の中山道、そして南部の中馬街道です。

今回は上矢作町や明智町を通った「中馬街道」を取り上げてみました。この街道にまつわる出来事や写真などを特集展示します。

□とき 5月27日(金)～7月14日(木) (休館日除く)

□ところ 2階郷土資料室

### こども園・児童担当からのお知らせ

平成27年から3歳児を対象にこども園、私立幼稚園、保育園などで『えほんのおもいで』という冊子を配布しています。子ども向けの読書手帳として、親子で絵本を読んだ思い出を残してほしいと思い作製しました。ポイントがたまると候補の絵本(6冊)の中から1冊をプレゼントしています。昨年度は106人が引き換えに来てくれました。人気の絵本は『100かいだてのいえ』、『おひめさまはねむりたくないけれど』、『三びきのやぎのがらがらどん』でした。本年度も全ての3歳児に配布予定です。絵本の引き換えは卒園の年の3月末までです。また、その後の記録用として『このほんよんだよ』を新たに作製しました。こちらは中央図書館で配布をしています。